【2025 年度九州支部大会開催報告】

九州支部では、去る 8 月 2 日(土)に大分市の J:COM ホルトホール大分にて 2025 年度 九州支部大会(第 13 回介護職のための看取りワークショップ/第 51 回研究集会)を 開催いたしました。

午前中の「第 13 回介護職のための看取りワークショップ」では、大分県の介護施設職員を中心に、遠く山形や島根など当会他支部からの参加見学者も含め 34 名が集いました。山内勇人さん(在宅支援クリニック「えがお」代表: 医師)による講演「最期のプロセス(Endof-Life)を学ぶ」の後、 $5\sim6$ 名の小グループに分かれてグループディスカッションを行いました。

山内さんが講演の中で紹介された取り組みは、地域のコミュニティの中で老・病・死・喪失を抱える市民同士が支え合うという「コンパッション・コミュニティ」を形にした実践例として受け止められ、会の終了後には大いに感銘を受けた参加者が講師を取り囲むなかで自然と活気ある談義へと発展していきました。

午後からの「第 51 回支部研究集会」は、約 70 名の参加を得て、高畠英昭さん(長崎大学病院リハビリテーション科 教授)による基調講演「本人にとって、生きるために食べること・食べないこと」の後、3 題の事例検討発表が行われました。

基調講演はコメディカルや介護職の方々にとっても関心の高い内容であり、午前中に引き続いて参加し聴講された方も多くいらっしゃいました。また事例検討では医療従事者が抱える葛藤に共感を覚える方も多かったようです。多職種での情報共有とチームでのアプローチを模索し全人的ケアを進めていくことの重要性について、熱いディスカッションが交わされました。

【2025 年度九州支部総会 開催予告】

2025年度九州支部総会は2025年11月下旬もしくは12月上旬にオンラインで開催いたします。日程など詳細が決まりましたら、九州支部会員ならびに九州支部登録会員の方々にメールにてお知らせいたします。

<九州支部の活動に関するお問い合わせ先>

一般社団法人 日本死の臨床研究会九州支部事務局

〒811-2232 福岡県糟屋郡志免町別府西 3-8-15

社会医療法人栄光会栄光病院

NPO 法人栄光ホスピスセンター内

TEL&FAX:092-931-2124 kyu_sibu@nifty.com